

産学官の連携強化

オール網走で地域活性化を図る！



東農大と包括連携協定を締結！

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目

TEL 0152(43)3031

FAX 0152(43)6615

<http://www.cci.knc.ne.jp>

平成25年3月1日

No. 208

1月29日(火) 網走セントラルホテルにおいて、当所と東京農業大学生物産業学部との包括連携協定締結調印式が行われました。

これは網走市の産業や教育、文化、地域振興の各分野について相互に協力し、網走地域の発展を目指すことが目的で包括連携は次の5項目となっております。

【連携を締結した5項目】

- ①各種産業振興「ものづくり」
- ②創業および人材育成「ひとつくくり」
- ③地域文化および地域振興「まちなみづくり」
- ④同学部協力会事業による連携
- ⑤その他、必要と認める事項

また、当所では東農大との連携を強化することで「産学官民」の繋がりを産業ネットワークの基盤を強化する他、地元企業と東農大の橋渡しとして相談窓口を開設し、事業と学業を結び付ける仲介役となり新製品の開発や異業種の進出を具体的に支援し、一次

産業を基軸とした網走産品の高付加価値化を推進し、地域の活性化を図ります。

中原会頭は調印式の中で「協定を締結したことで互いの連携は一層深まり、地域の優れた農水産品の高次加工などにより産業分野を広げ地域活性化に力を注ぎたい」と述べました。

東農大の横濱学部長は「我々大学側も、地域にある大学として、もの・ひと・まちづくりを通じて地域の発展に貢献していくことは当然であると考えている」と述べられました。

今回、包括連携を締結したことで商品開発や起業など、新事業進出の環境整備が行われ地元企業と東農大との連携した取り組みがより促進され、網走経済の活性化と発展に繋がるものと考えます。



調印書にサインをする中原会頭(左)と横濱学部長(右)

北海道の政策課題を 自民党と国交省に要望!

中原会頭をはじめ全道42商工会議所は、北海道商工会議所連合会の高向巖会頭らと共に自民党本部（東京都）を訪ね、自民党道代議士会と国交省に対し、北海道の政策課題に関する要望を行いました。

結果、要望後の感触としては道内各地の要望を具体的に伝えることができ、自民党側からも力強い手応えを感じることができた。



きました。

要望を受けた自民党道連会長の伊東良孝財務政務官からは「道内のインフラ整備に全力を挙げよう」との発言をいただきました。

◆要望事項◆

- 1、北海道経済再生に向けた施策の推進
- 2、北海道新幹線の早期開業
- 3、高規格幹線道路ネットワークの早期整備
- 4、道内空港の維持・存続
- 5、災害に強いまちづくりの構築と防災・災害リスクに対する機能分散化
- 6、中小企業経営安定化対策の強化
- 7、中心市街地や商店街の活性化支援策の推進
- 8、電力の安定供給確保
- 9、世界に向けた観光地づくりの推進
- 10、国際貿易交渉への適切な対応
- 11、地域医療体制の充実・強化

規業 新事

網走旬ツーリズム（旬の旅）モニターツアーを実施
実際に観光客に体験してもらい生の声を反映!



個人型観光に求められる

メニュー・食・文化などをモニター体験!

観光商品に求められる「いまならでは・ここならでは（私たちならでは）」という大事な要素と②旬の中の旬ともいえる、四季を通してその時々、その瞬間においてそれぞれの感じ方が異なる旬という要素が導き出されます。

同事業は、触れる・学ぶ・観感・食・産業・スポーツ・健康などの視点から、網走らしい旬の素材を「ゆっくり・のんびり」味わっていただき、また行きたくなるような「ワクワク感」を醸し出せる網走体感メニューとして強調創造して、滞在型・リゾート型の網走観光を目指します。23年度は調査研究事業として体験や食のメニューの検討、24年度はホームページを作成しその中で実際に網走観光をするモニターを募集し、観光客の生の声を反映させるためにモニターツアーを実施しました。今回、夏と秋に行なったモニターツアーの結果をもとに次年度事業に反映するよう努めて参ります。

当所では、人口の減少、経済の縮小など網走経済を取り巻く厳しい環境の下、あらゆる産業に波及する観光（何かの魅力求めて人が動くことを観光と定義）を網走流に創造し、交流人口の拡大を図ることで網走経済の活性化の一助とするため『網走旬ツーリズム創出事業』を実施しております。

網走の旬からは、①個人型

2/8
あばしりファン倶楽部
特別部会を開催!

企業や官公庁の出先機関で、当地に勤める方々が生活の中で網走のファンになってもらうことを目的に開催しているものですが、今回、冬のこの時期にしか体験出来ない当地のイベント(オホーツク屋台村)への参加を特別部会として開催しました。

当日は、本来であれば流水氷砕氷船「おーろら」に乗船後、屋台村に参加していただく予定でしたが、荒天により砕氷船への乗船は中止となり、屋台村のみ実施となりました。

吹雪の中での開催でしたが、参加された風の人(転勤族)からは「北国ならではの天候の中で参加できたことで網走の冬を満喫した」ととても好評でした。

参加者には、網走の魚介類などを炭焼きで食していたり、北国ならではの自然と豊富な資源を存分に味わっていただきました。



オホーツク屋台村での様子

2/18
総合的学習として第一中学校
の生徒が当所に職場訪問

網走第一中学校では、生徒に「自らの生き方を主体的に考え、行動する生徒の育成」を目的に市内の企業や団体の協力を得て、職場訪問を行なっており、今回同学校の男子生徒4名が当所で職場体験を行ないました。



特産品について学ぶ様子

(網走商工会議所女性会) 女性会だより

流水まっりの氷雪像制作者
に対し「おしるこ」を差し入れ

女性会では、2月例会として、2月6日(水)流水まっりの氷雪像を作る一般制作者に対し「おしるこ」の差し入れを行ないました。

差し入れを受けた制作者の方々から「心も体も温まり、とても美味しかった」ととても好評でした。



(網走商工会議所青年部) YEGだより

臨時総会を開催
H25年度 新役員が決定!

2月22日(金) YEGでは、臨時総会を開催。平成25年度の役員を選任を行いました。

新年度役員は次のとおりです。

- | | |
|------|-------|
| 会長 | 廣瀬 雅史 |
| 副会長 | 添田 伸 |
| 幹事長 | 古川 幸一 |
| 監査 | 金子 哲也 |
| 直前会長 | 山内 信一 |
| | 飛澤 隆洋 |

2月例会として
冷凍すり身について
勉強会を開催!

臨時総会と同日、2月例会として網走の食文化を正しい情報と知識のもと正確に伝承・伝達していくことを目的に当地発祥の「冷凍すり身」について学びました。



新入会員さんのご紹介

～ご入会ありがとうございました～

事業所名	住所	業種
まいどちえこ	網走市潮見6丁目106-3	理容業
シールドマスター	網走市呼人330番地4	建設業
ブリヂストンタイヤセンター北日本(株)	網走市新町1丁目10番8号	小売業
合同会社 知床ゆめ企画	網走市字呼人159番地の40	飲食業
網走スイーツポンジ屋	網走市南4条西1丁目4-1	小売業
居酒屋 旬彩	網走市南3条西2丁目第3ツカビル1F	飲食業

会員さんの紹介⑫

陶美苑ばんどう 事業主 坂東 寿恵子さん

ばんどう すえこ

今回紹介する会員さんは、網走において昭和13年に開業し、陶器やガラス製品、ギフトなどの販売を行い本年75周年目を迎えられる「陶美苑ばんどう」さんです。

現在は中心商店街にある本店と平成4年よりアサイチ内にある生花店「花のばんどう」駒場にある生活協同組合コープさっぽろ あばしり店内にある「フラワーカトレア」の計三店舗を運営されております。事業主曰く、これまで続けてくるまでには様々なことがあったようですが、お客様のニーズが変わり続ける以上、売り手側も柔軟に対応していかなければ必ず淘汰されてしまふといった危機感を常に持って経営されているそうです。

特に生花等の場合には、その「鮮度」を求められるゆえ、毎日のセリバの状態だけでなくWEBで全国の市況を常に把握しながら、その季節にあったベストなモノを提供しているそうです。全国にお花が届く「花キューピット」なども異業種参



街中にある本店「陶美苑ばんどう」

入が進む中、全国の花屋さん同士が強固なネットワークを構築し、当日注文でも希望の時間にお花をお届けする「即花」サービスを行い専門性+確実性をより高めているとのこと。今後の目標についてお聞きしたところ「おかげさまで生花販売も20年を迎え、店頭販売だけでなく冠婚葬祭等の生花スタンドやアレンジメントなど多くの方にご注文をいただいております。これからも地域に愛されるお店として一世紀以上続けられるように頑張っていきたいと思います」と語っていただきました。



最初に私が勤務している会社のご紹介から。

2001年開設の嘉多山地区にある自動車用のテストコースが私の職場です。北海道のテストコースですから、1月・2月は自動車の寒冷地試験の本番の時期になります。さて、私は「風の人」になって7年目。根っからの愛知県人で、出張で札幌に1回来た程度の全くの北海道音痴。従って、網走といわれてもその当時は「網走番外地・高倉健」くらいしか思い浮かばないのが実情でした。(ゴメンなさい)

風の人(転勤族)からみた網走(12)

(株)デンソー網走テストセンター

えさき まさみ
取締役 江崎 正美 さん

パーや飲食店などが身近にあつてとても便利です。身近な話題・イベントも年間を通して多くて元気な街ですね。

さて、網走に来てびっくりしたこと。知床の山々が見えるんだ。海の幸はさておき、ジャガイモとトウモロコシがこんなに美味しいとは。どうして会社の中でエゾシカとキタキツネが目の前を通り過ぎるの？(先住民!) 雪が解けると沿道の福寿草、可憐な水芭蕉と葉っぱだらけになった水芭蕉、雑木林で見つけた黒百合そして原生花園。(女房にはこうした草花はとても評判が良いのです) クーラー無し真夏の睡眠。そうそう、真夏なのに指先がちぎれるくらいの冷たい水道の水。溢れんばかりに網走川を遡上する鮭。オホーツクの水平線に現れる一筋の白い帯そして流水の世界。通勤途上での網走湖畔のオオワシ・オジロワシのご挨拶。1m先が見えなくなつてしまふ猛吹雪の中での運転・立ち往生。(想像を絶する凄さ)・・・紙面の都合によりここで終わります。